Asia Week 2026 Report

企画名 Title	Asia Week 2026　Q-AOS SDGs 特別企画 マニラのスラムに生きる知恵ー盗電・土地・労働の現場からー
開催日時 Date & Time	2026 年 11 月 6 日（金）14:00–15:30 会場：九州大学伊都キャンパス パブリック 1 号館 213 共通ゼミ室（対面のみ）
国別参加人数 Number of Participants by Country	・現地/In-person：15 ・オンライン/online：0
開催概要	
主な概要 Outline	本企画では、フィリピン・マニラ首都圏のスラムで 10 年以上フィールドワークを続けてきた宮川慎司氏（東京大学）を招き、講演会を開催した。冒頭では、企画の趣旨として「インフォーマリティ」の考え方を簡単に紹介した。 講演では、スラム住民が法律に反する活動（インフォーマルな活動）に頼りながら暮らしを立ててきたこと、そして近年、行政機関や電力会社の技術などによる取締りが強まるなかで、住民がフォーマルとインフォーマルの「狭間」で活動を組み合わせ、柔軟に変えながら生き抜いていることが、労働・住居・電力の具体的な事例とともに示された。 対面のみでの開催で、主な参加者は学生であった。質疑応答では約 30 分にわたって会場から質問が続き、活発な議論が行われた。
登壇者 Speakers	講演：宮川慎司（東京大学大学院総合文化研究科、特任助教） コメント・司会：味志優（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構、助教）
写真 Pictures	1~2 枚ほど添付ください Please attach 1-2 photos

	